

平成26年3月期 決算説明会

平成26年5月20日

株式会社ユニマットそよ風



◆ 新規施設 23拠点開設

◆ 新規事業を始動

- 出版事業(平成25年4月)
- ハートフルサービス事業(平成25年4月)
- リタイアメント・コミュニティ事業(平成25年9月)

◆ 新経営体制を構築(平成25年11月)

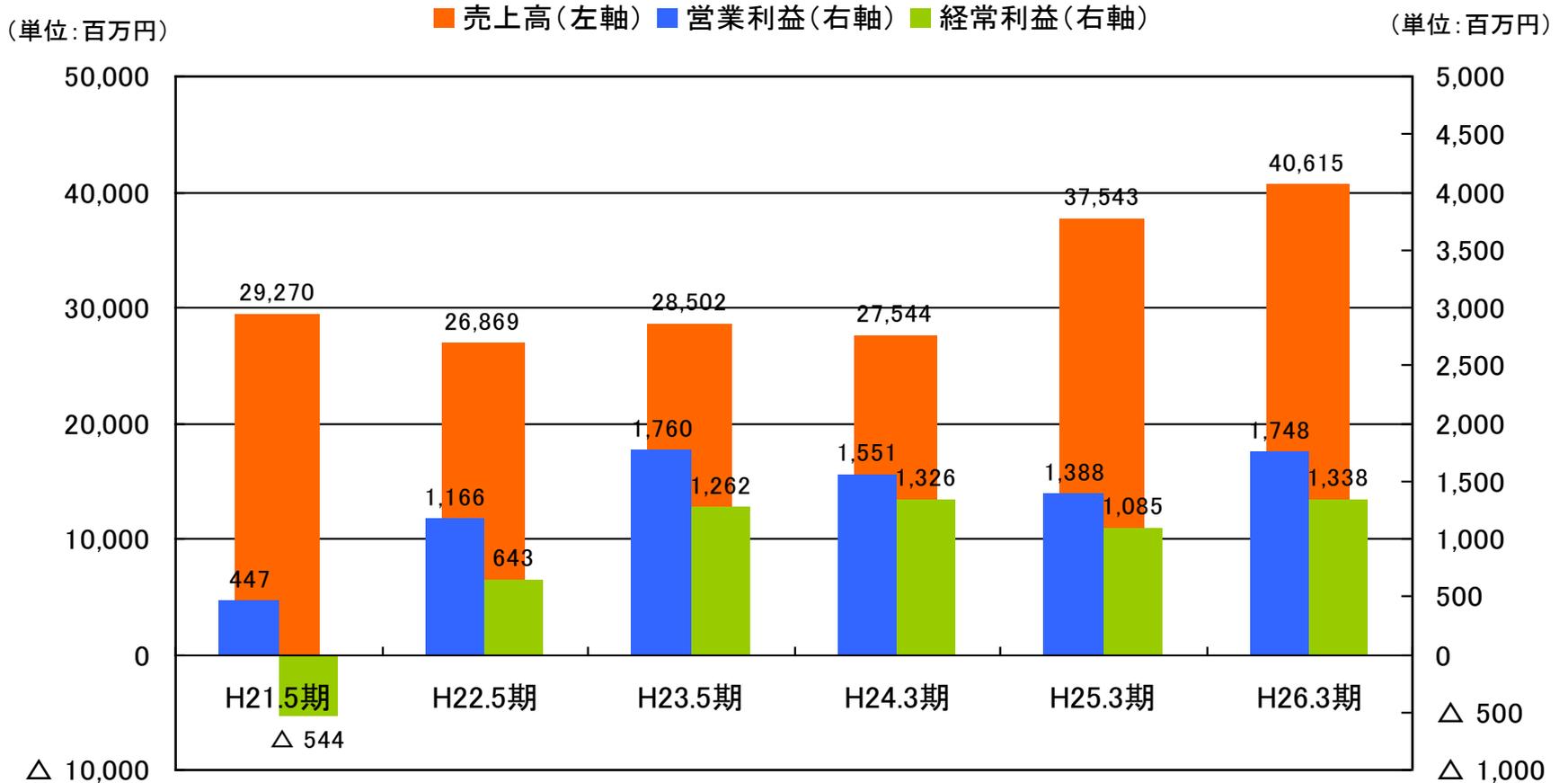
平成26年3月期 業績報告

平成26年3月期 連結業績 損益計算書

(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	増減額	増減率
売上高	37,543	40,615	3,072	8.2%
営業利益	1,388	1,748	359	25.9%
経常利益	1,085	1,338	253	23.3%
当期純利益	707	1,003	295	41.8%
営業利益率	3.7%	4.3%	—	0.6ポイント
経常利益率	2.9%	3.3%	—	0.4ポイント
当期純利益率	1.9%	2.5%	—	0.6ポイント

過去6ヶ年の業績推移



※ 平成20年10月に臨床検査事業を譲渡したこと及び平成21年4月に温浴事業を譲渡したことにより、平成22年5月期の売上高は前期より減少しております。

※ 平成24年3月期は決算期変更の経過期間であるため、平成23年6月1日から平成24年3月31日の10ヶ月決算となっております。

平成26年3月期 連結業績 貸借対照表

(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	増減額
流動資産	9,925	10,691	766
固定資産	24,731	24,695	△36
資産合計	34,657	35,387	729
流動負債	10,943	7,253	△3,690
固定負債	13,179	17,793	4,614
負債合計	24,122	25,046	924
株主資本	10,197	10,093	△103
その他の包括利益累計額	337	246	△90
純資産合計	10,535	10,340	△194

平成26年3月期 連結業績 貸借対照表増減要因

(単位:百万円)

	増減額	主な内容	増減要因
流動資産	766	現金及び預金 : $\Delta 1,184$	\Rightarrow 主に自己株買取 : $\Delta 1,000$
		販売用不動産 : $+774$	
		繰延税金資産 : $+701$	
固定資産	$\Delta 36$	有形固定資産 : $+311$	\Rightarrow 新規拠点開設等 : $+616$ 減損処理 : $\Delta 304$
		投資その他の資産 : $\Delta 295$	\Rightarrow 投資有価証券 : $\Delta 93$ 差入保証金 : $\Delta 178$ 繰延税金資産 : $+75$
資産合計	729		
流動負債	$\Delta 3,690$	短期借入金 : $\Delta 2,050$	\Rightarrow 主にシンジケートローンの借り替えによる
		1年内返済予定の長期借入金 : $\Delta 1,822$	
		その他 : $\Delta 31$	\Rightarrow 未払金 : $\Delta 70$ リース資産減損勘定 : $+44$
固定負債	4,614	長期借入金 : $+3,951$	\Rightarrow 主にシンジケートローンの借り替えによる
		社債 : $+300$	
		繰延税金負債 : $\Delta 18$	
		その他 : $+441$	\Rightarrow リース資産減損勘定 : $+476$
負債合計	924		
株主資本	$\Delta 103$	利益剰余金 : $+896$	\Rightarrow 平成25年3月期配当 : $\Delta 107$ 当期純利益により : $+1,003$
		自己株式 : $\Delta 1,000$	
その他の 包括利益累計額	$\Delta 90$		\Rightarrow 保有投資有価証券の評価替 : $\Delta 47$ 退職給付に係る累計調整額 : $\Delta 43$
純資産合計	$\Delta 194$		

平成26年3月期 連結業績 CF計算書

(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	増減額	主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	1,139	716	△423	<ul style="list-style-type: none"> ・税引等調整前四半期純利益 487 ・減価償却費 924 ・支払利息 465 ・売上債権の増加 △469 ・販売用不動産 △774
投資活動による キャッシュ・フロー	△800	△957	△157	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の取得 △1,118
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,979	△944	1,035	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入れによる収入 1,625 ・短期借入金の返済による支出 △3,975 ・長期借入れによる収入 6,858 ・長期借入金の返済による支出 △4,729 ・自己株式の取得による支出 △1,000
現金及び現金同等物 の期末残高	2,552	1,368	△1,184	

ショートステイの売上高構成比は毎年増加

売上高及び構成比の推移

(単位:百万円)

		H23.5期	H24.3期	H25.3期	H26.3期
デイサービス	売上高	8,248	8,078	10,729	11,760
	構成比	29.4%	29.7%	28.9%	29.3%
ショートステイ	売上高	5,980	5,918	8,204	9,968
	構成比	21.3%	21.8%	22.1%	24.9%
グループホーム	売上高	6,804	6,155	9,086	9,067
	構成比	24.3%	22.6%	24.5%	22.6%
有料・サ高住	売上高	5,489	5,418	7,318	7,363
	構成比	19.6%	19.9%	19.7%	18.4%
その他 ※1	売上高	1,497	1,607	1,823	1,963
	構成比	5.4%	6.0%	4.8%	4.8%
介護事業 売上高合計	売上高	28,020	27,178	37,162	40,123

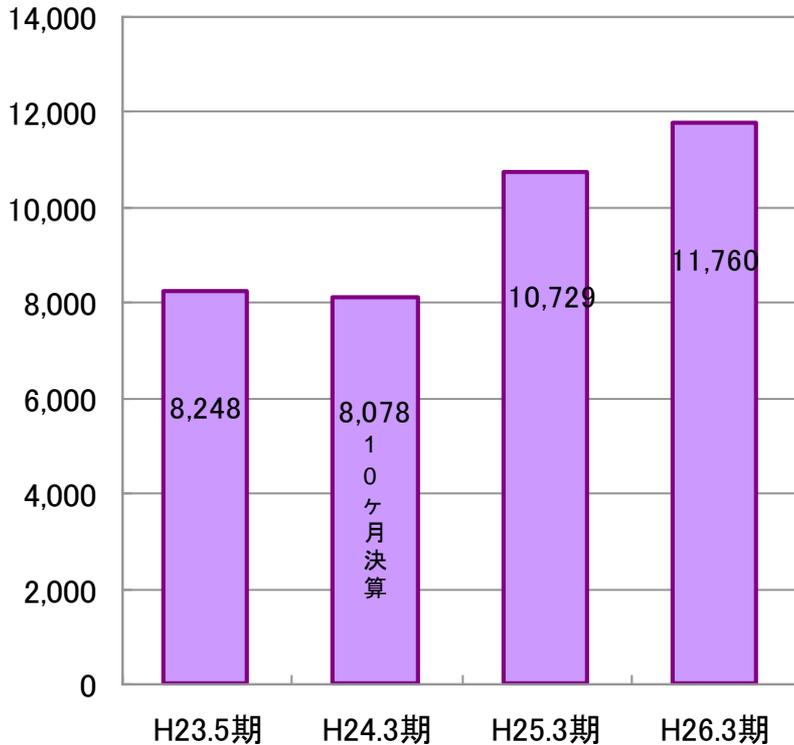
※1 その他の売上高は居宅介護支援事業、訪問介護、訪問看護、小規模多機能、福祉用具レンタル・販売等です。

※2 平成24年3月期は決算期変更の経過期間であるため、平成23年6月1日から平成24年3月31日の10ヶ月決算となっております。

新規開設22拠点が寄与し、利用者数は増加 ⇒ 稼働率 67.1%

売上高の推移

(単位:百万円)



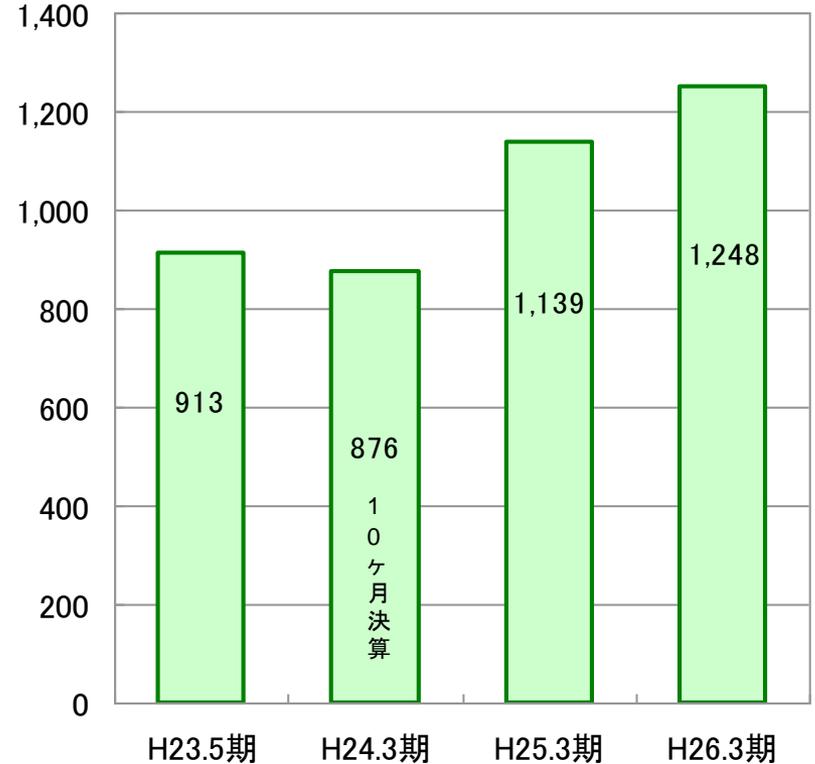
(単位:事業所)

サービス事業所数	136	147	170	191
----------	-----	-----	-----	-----

※FCの事業所を除く

延べ利用者数の推移

(単位:千人)



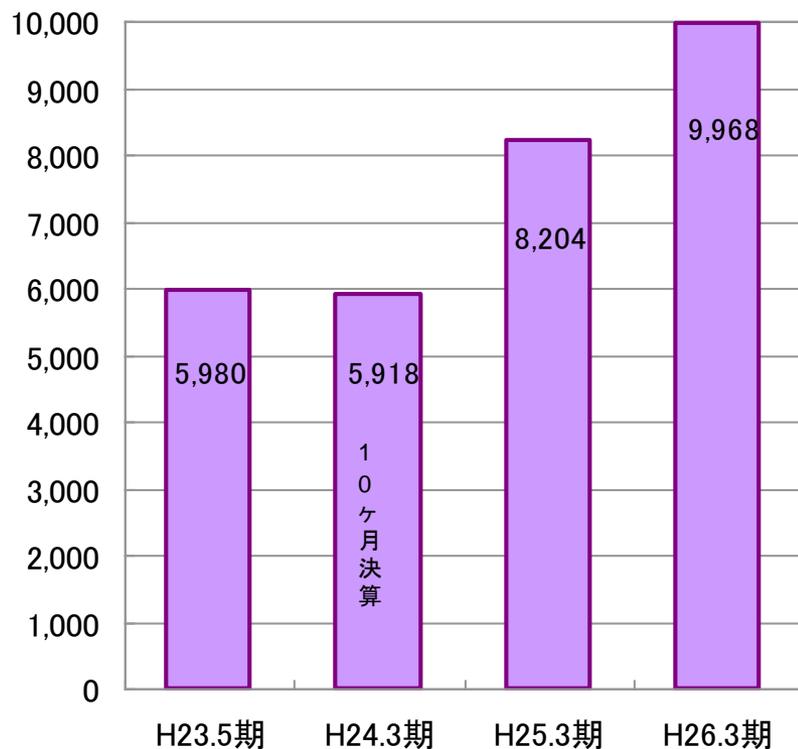
(単位:人)

1日平均利用者数	2,939	3,365	3,602	3,885
----------	-------	-------	-------	-------

売上高及び利用者数が順調に増加 ⇒ 稼働率 78.3%

売上高の推移

(単位:百万円)

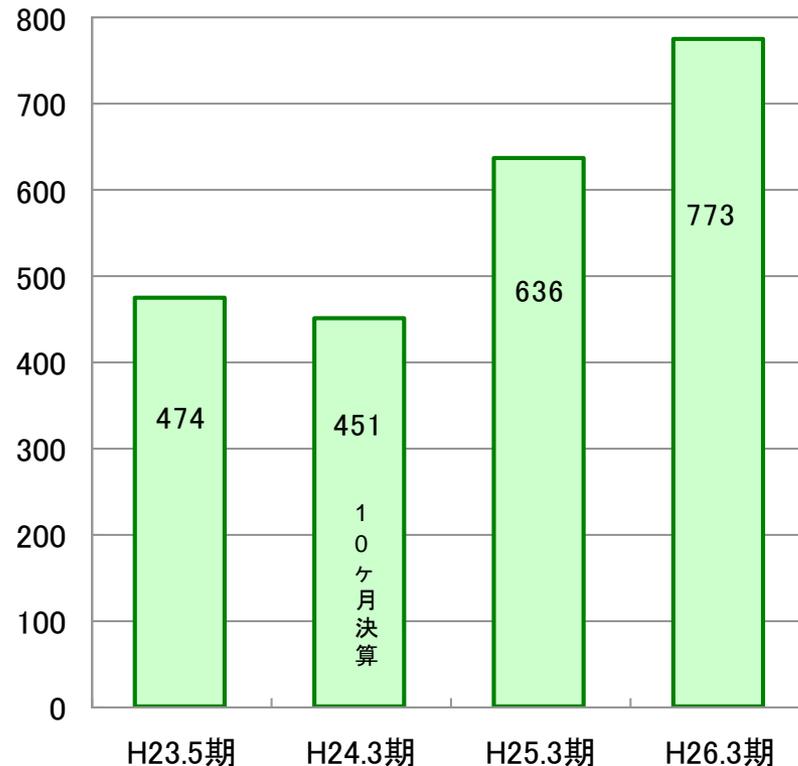


(単位:事業所)

サービス事業所数	73	81	102	123
----------	----	----	-----	-----

延べ利用者数の推移

(単位:千人)



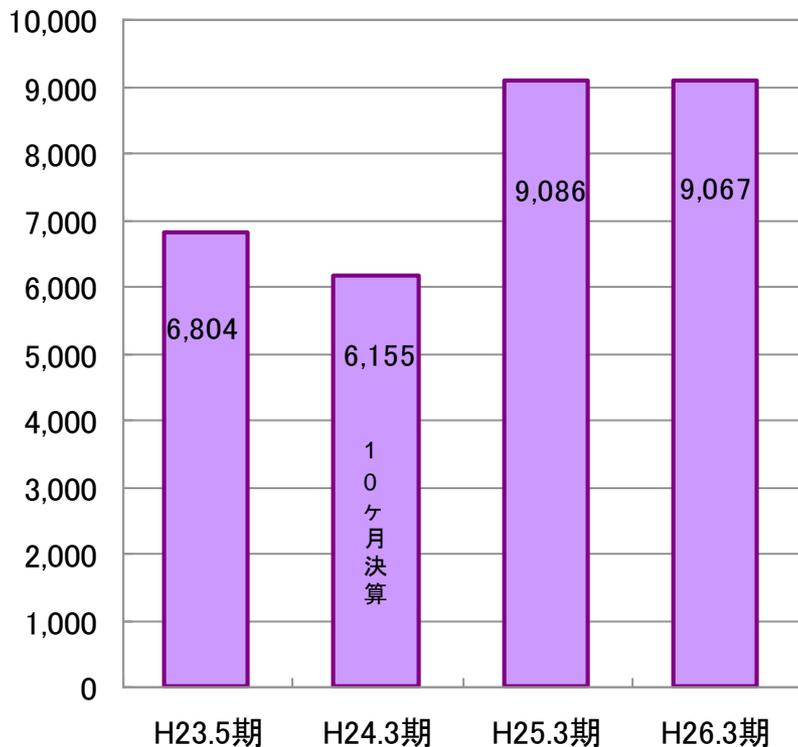
(単位:人)

1日平均利用者数	1,299	1,478	1,744	2,117
----------	-------	-------	-------	-------

退去から入居までに時間がかかり、利用者数が伸び悩む ⇒ 稼働率 92.8%

売上高の推移

(単位:百万円)

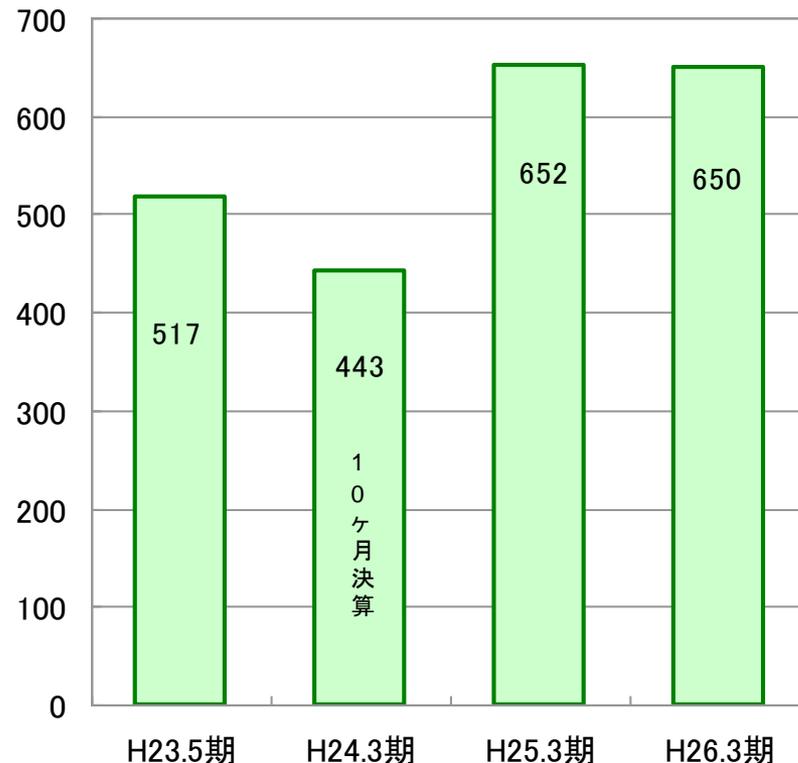


(単位:事業所)

サービス事業所数	83	103	104	104
----------	----	-----	-----	-----

延べ利用者数の推移

(単位:千人)



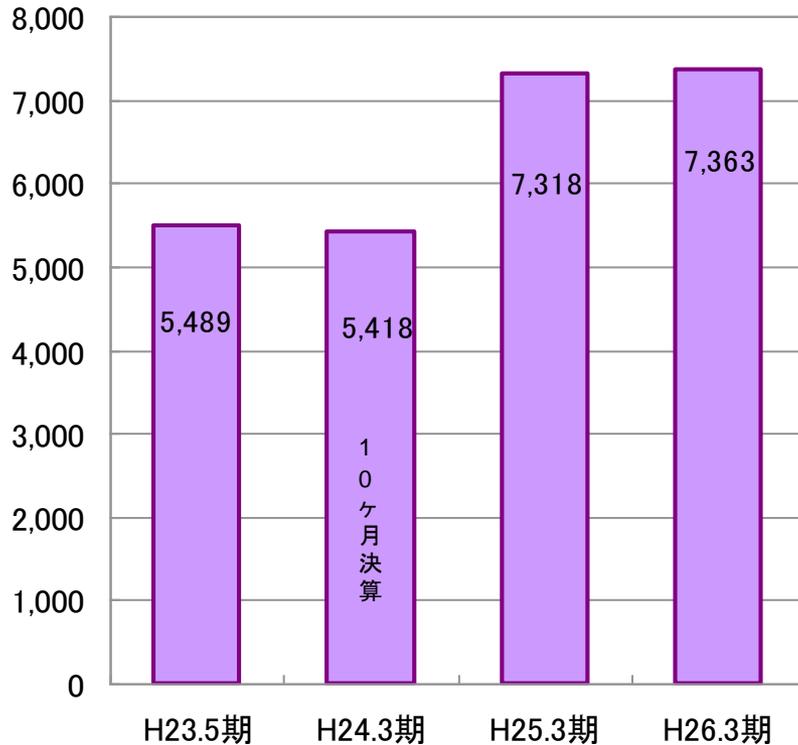
(単位:人)

1日平均利用者数	1,416	1,451	1,785	1,782
----------	-------	-------	-------	-------

入居促進活動が不十分であった ⇒ 稼働率 70.7%

売上高の推移

(単位:百万円)

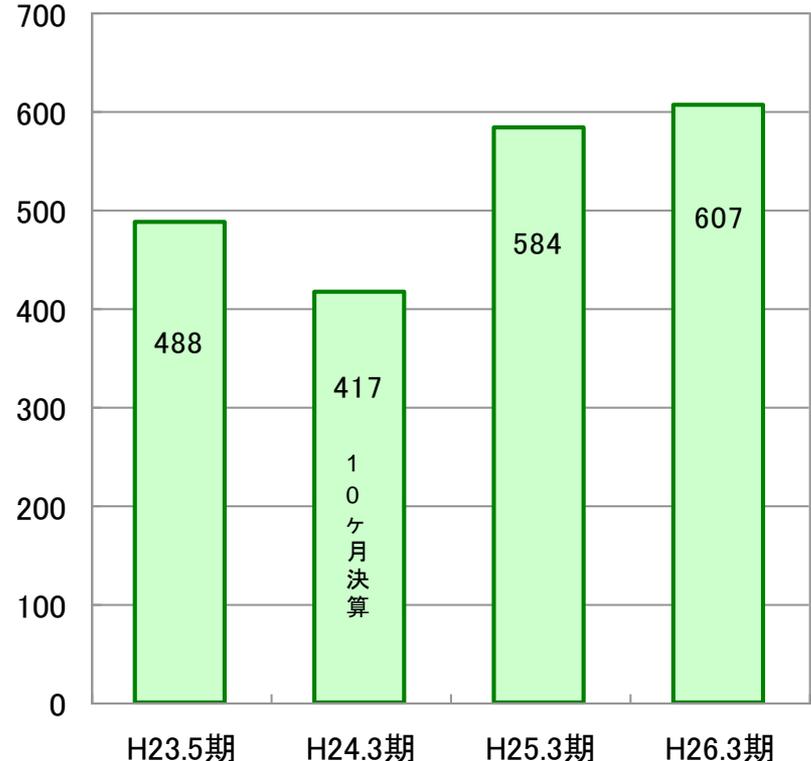


(単位:事業所)

サービス事業所数	31	37	40	44
----------	----	----	----	----

延べ利用者数の推移

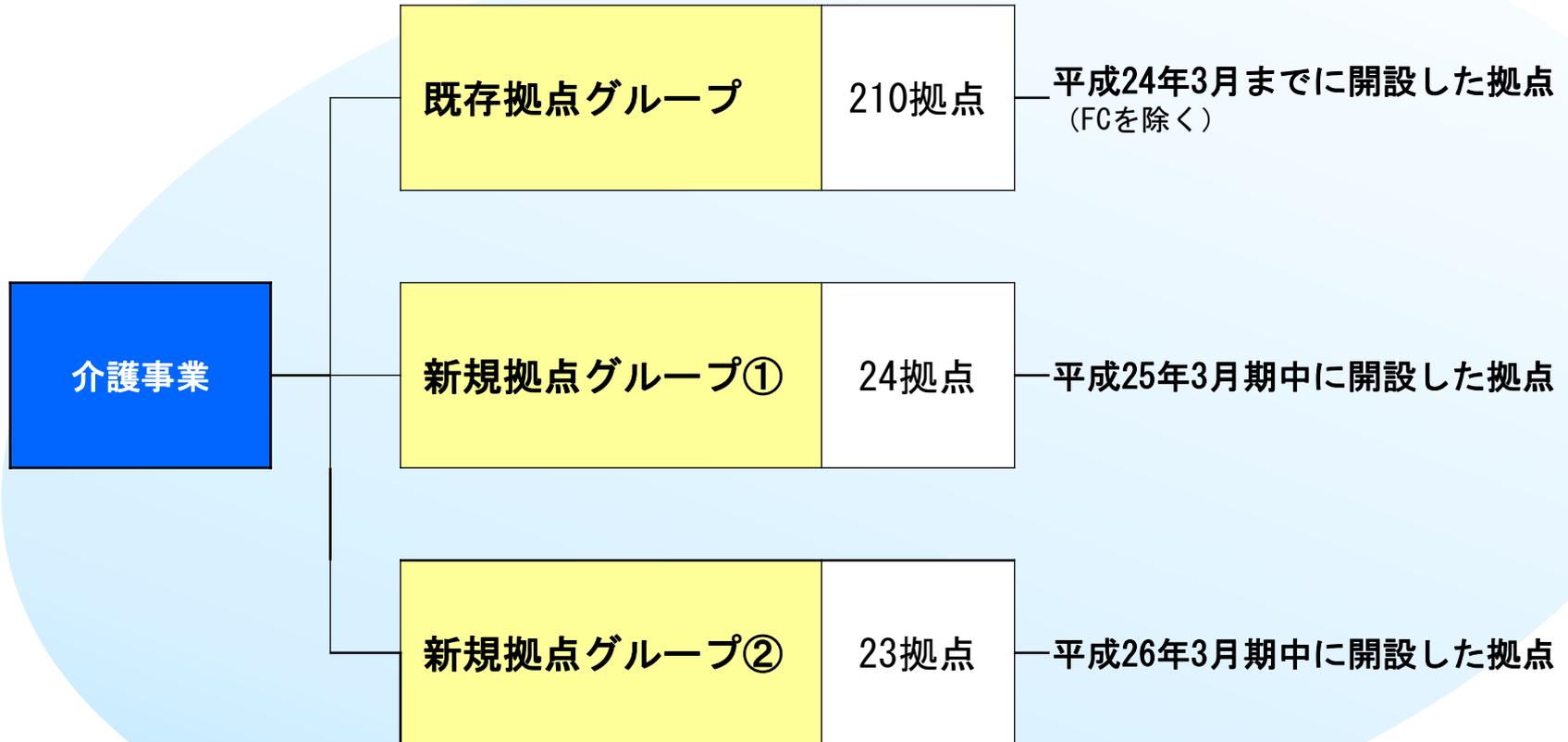
(単位:千人)



(単位:人)

1日平均利用者数	1,334	1,367	1,600	1,661
----------	-------	-------	-------	-------

当社全拠点を3つにグルーピング



平成26年3月期 連結業績グループ別要因

(単位:百万円)

	平成26年3月期 累計	平成25年3月期	平成26年3月期	増減額	増減率
既存拠点グループ	売上高	36,141	35,813	△328	△0.9%
	営業費用	31,599	31,011	△588	△1.9%
	営業利益	4,541	4,802	260	5.7%
	・ルネッサ100をはじめとした新たな取り組みを外部へ発信 ・人員配置、役割の明確化による業務体制を整備				
新規拠点グループ①	売上高	980	2,930	1,950	199.0%
	営業費用	1,714	3,106	1,391	81.2%
	営業利益	△734	△176	558	—
	・生活相談員の営業時間を確保 ・センターの取り組み状況や特徴を外部に周知したことより稼働率が向上				
新規拠点グループ②	売上高	—	1,379	1,379	—
	営業費用	45	1,854	1,809	—
	営業利益	△45	△475	△430	—
	・ホテルライクの環境整備によるお客様の満足感の向上 ・開設支援部と連携し、生活相談員を中心とした早期営業の実施				

※ 介護事業内の管理部門の売上高及び費用については上記に含まれておりません。

既存拠点グループの業績推移

費用のコントロールに努め、営業利益は前期を上回る結果となった

既存拠点グループ

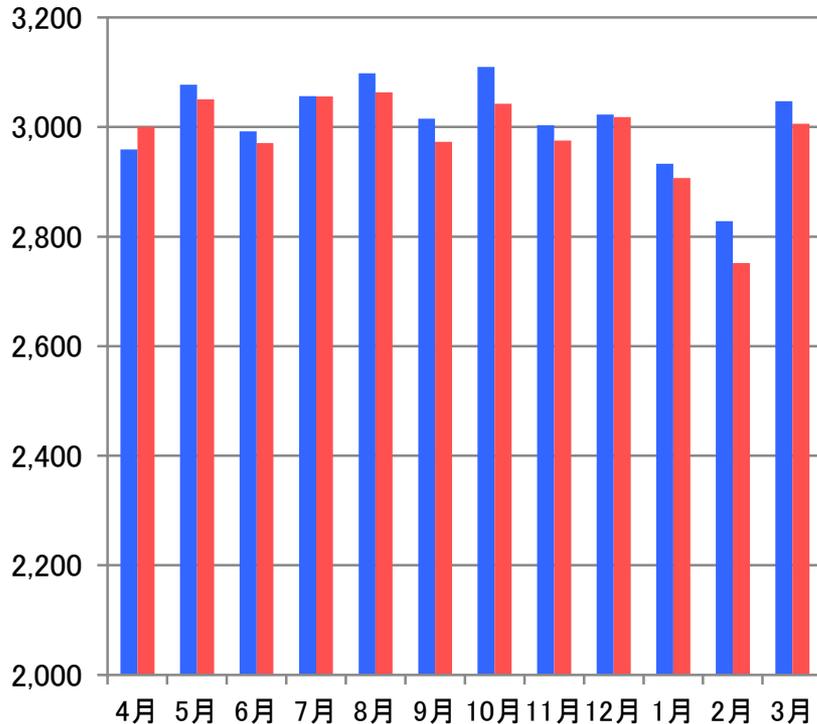
売上高・営業利益の推移

売上高の推移

営業利益の推移

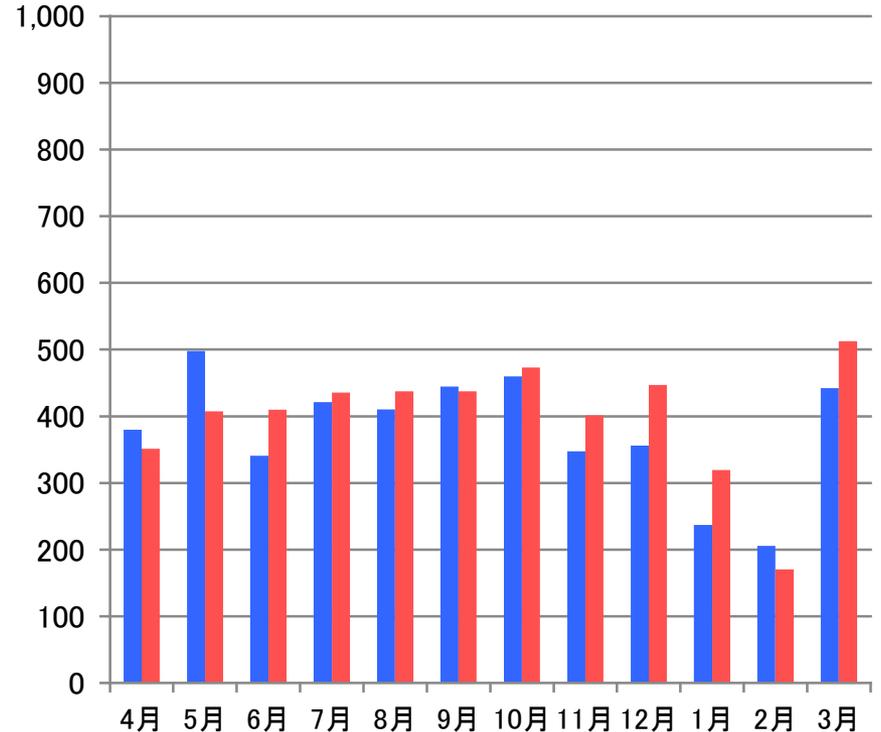
(単位:百万円)

■平成25年3月期 ■平成26年3月期



(単位:百万円)

■平成25年3月期 ■平成26年3月期



新規拠点グループ①の業績推移

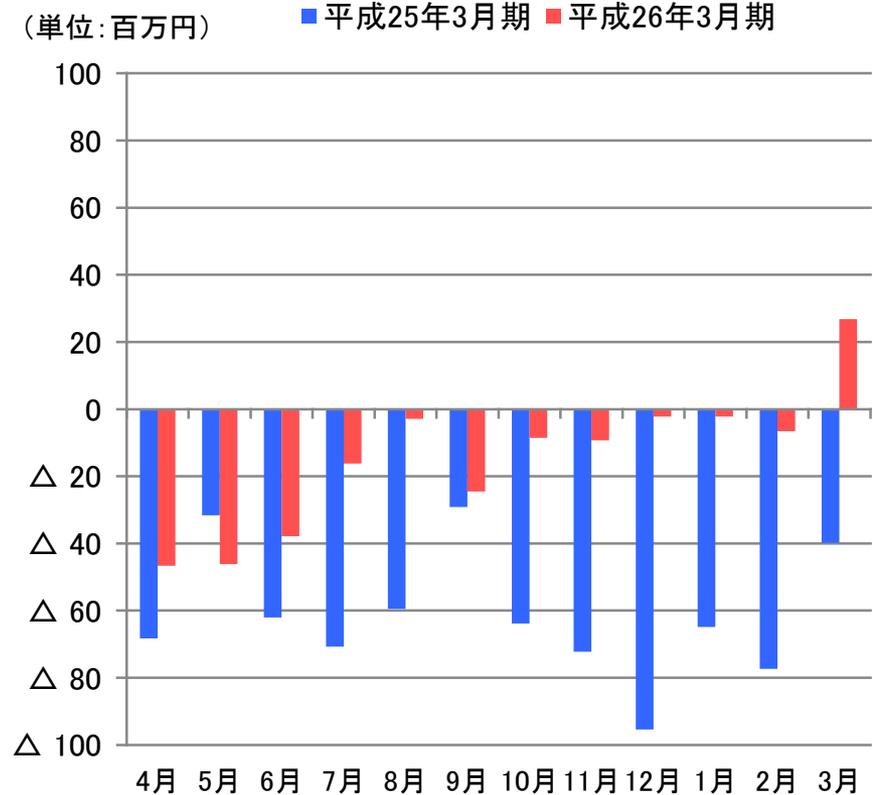
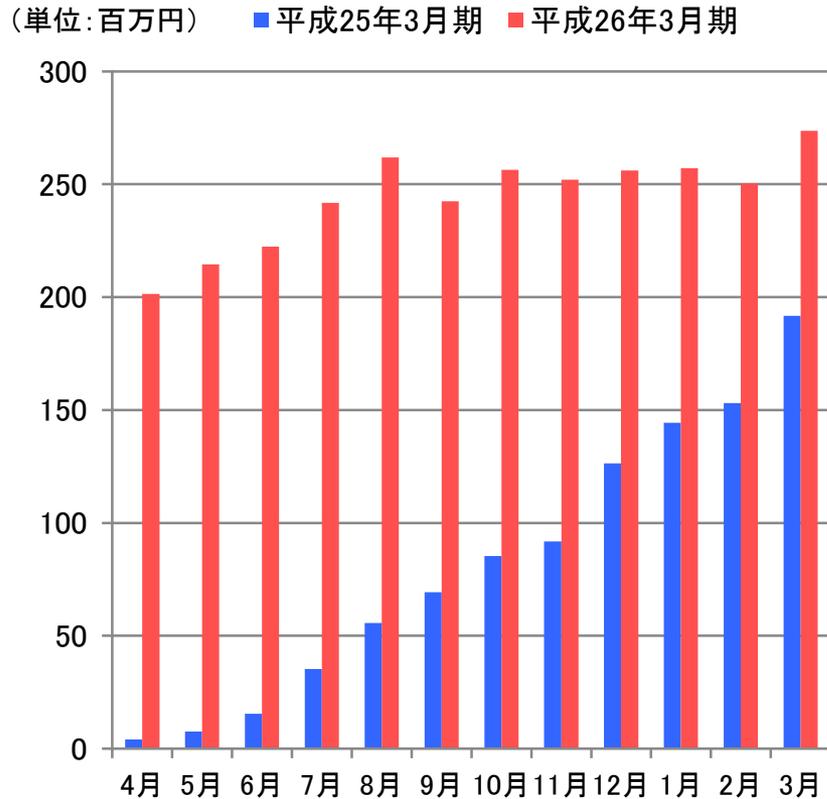
売上高・営業利益とも順調に推移

新規拠点グループ①

売上高・営業損益の推移

売上高の推移

営業損益の推移



新規拠点グループ②の業績推移

新規グループ①の経験を活かし、初年度で単月黒字化実現

新規拠点グループ②

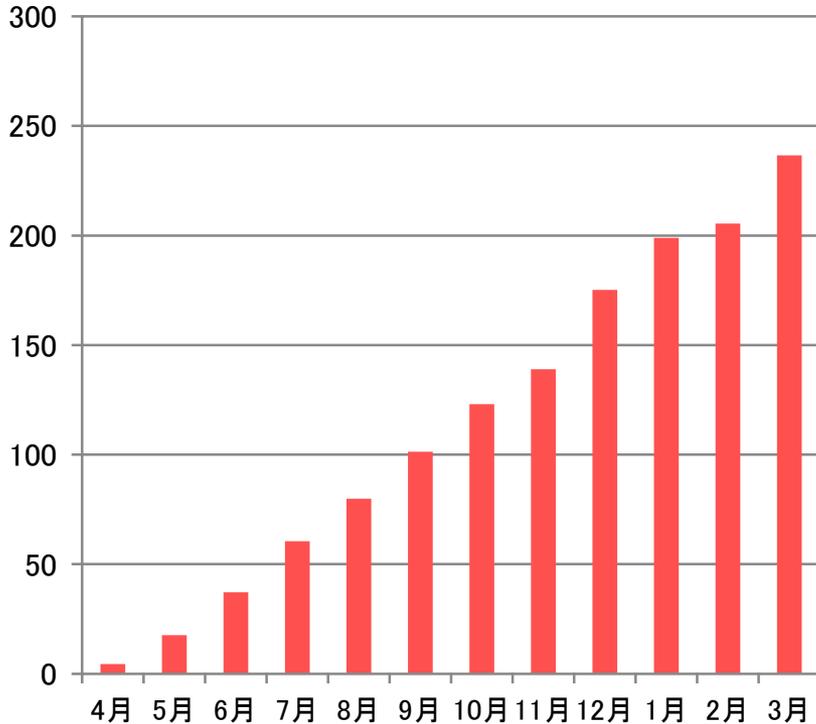
売上高・営業損益の推移

売上高の推移

営業損益の推移

(単位:百万円)

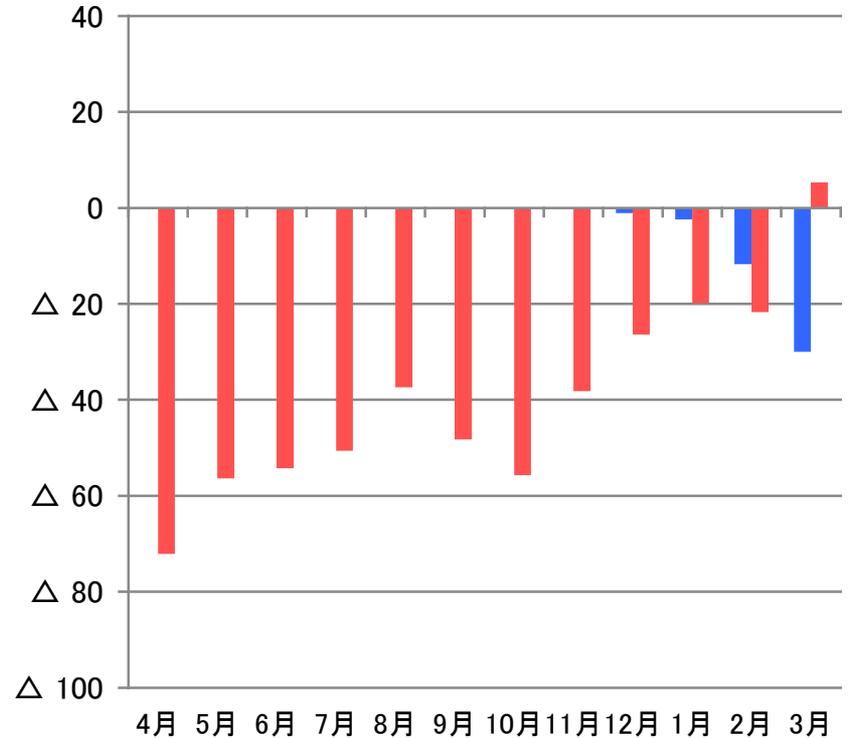
■ 平成26年3月期



(単位:百万円)

■ 平成25年3月期

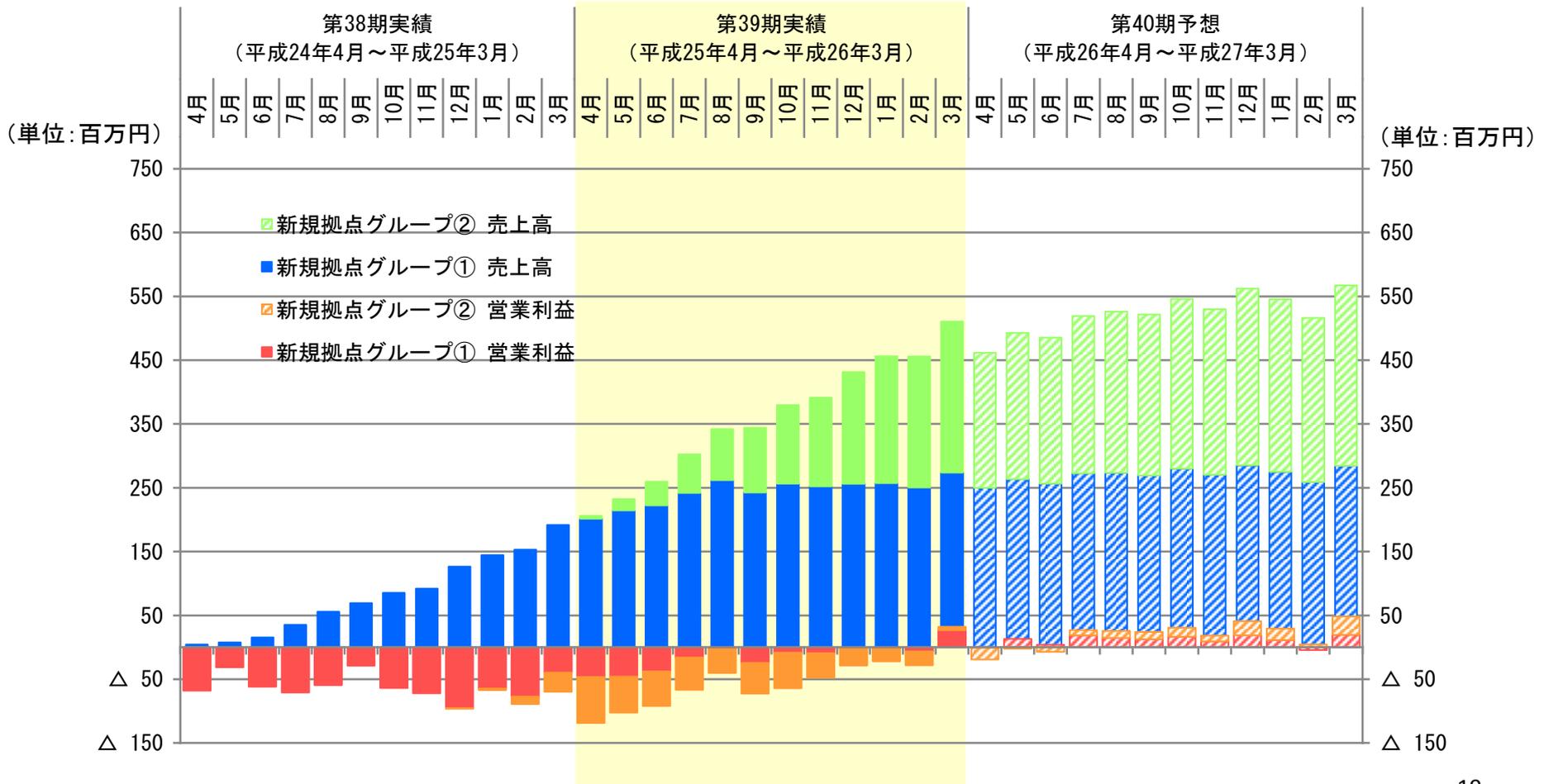
■ 平成26年3月期



新規拠点グループ①②の業績推移

平成27年3月期第1四半期以降は黒字転換し、売上高・利益ともに安定基調

新規拠点グループ① + 新規拠点グループ② 売上高・営業利益の推移



平成26年3月期 新規開設事業所一覧

	事業所名	所在地	オープン月	サービス内容
1	太田南CC	群馬県太田市	H25.4.1	DS SS 居宅
2	広島中筋CC	広島市安佐南区	H25.5.1	DS SS 居宅
3	豊橋CCM	愛知県豊橋市	H25.5.1	有料 居宅 訪介 訪看
4	大袋CCM	埼玉県越谷市	H25.5.1	DS SS サ高住 居宅
5	市原中央CC	千葉県市原市	H25.6.1	DS SS 居宅
6	日野CC	東京都日野市	H25.6.1	DS SS
7	桜中央CC	さいたま市桜区	H25.6.1	DS SS 居宅 訪看
8	八千代CCM	千葉県八千代市	H25.7.1	DS サ高住 訪介
9	清水CC	静岡市清水区	H25.7.1	DS SS 居宅
10	多摩CC	東京都多摩市	H25.8.1	DS SS
11	大津月輪CCM	滋賀県大津市	H25.8.1	SS サ高住 訪介
12	松戸CC	千葉県松戸市	H25.9.1	DS SS 居宅

	事業所名	所在地	オープン月	サービス内容
13	流山CC	千葉県流山市	H25.9.1	DS SS 居宅 訪介
14	稲城CC	東京都稲城市	H25.10.1	DS SS
15	伊勢崎CC	群馬県伊勢崎市	H25.11.1	DS SS 居宅 福祉用具
16	三郷CC	埼玉県三郷市	H25.11.1	DS SS
17	京都桂CC	京都市西京区	H25.12.1	DS SS 訪介
18	岡山CC	岡山市南区	H25.12.1	DS SS
19	浜松西CC	浜松市西区	H25.12.1	DS SS
20	幕張CC	千葉市花見川区	H25.12.1	DS SS
21	羽村CC	東京都羽村市	H25.12.1	DS SS
22	船橋CC	千葉県船橋市	H26.2.1	DS SS
23	厚木CC	神奈川県厚木市	H26.3.1	DS SS

※伊勢崎CCの福祉用具は桐生CCからの事業所移転です

【事業所名】 CC:ケアセンターそよ風 CCM:ケアコミュニティそよ風
 【サービス内容】 DS:デイサービス SS:ショートステイ
 訪看:訪問看護 有料:有料老人ホーム

居宅:居宅介護支援事業
 サ高住:サービス付き高齢者向け住宅

訪介:訪問介護

平成26年3月末 拠点数・事業所数

23拠点 60事業所を新たに開設し、
平成26年3月末現在 258拠点 616事業所を運営

		拠点数	DS	SS	GH	有料	サ高住	訪問介護	訪問看護	居宅	その他	事業所合計
平成25年3月末		235	171	102	104	32	8	35	1	98	8	559
平成26年 3月期	新規開設 事業所数	23	21	21	-	1	3	5	1	8	-	60
	追加事業所数	/	-	-	-	-	-	1	-	11	-	12
	廃止事業所数	/	-	-	-	-	-	△5	-	△8	△2	△15
平成26年3月末		258	192	123	104	33	11	36	2	109	6	616

- ※ 追加事業所数及び廃止事業所数は既存拠点において変動があった事業所数を記載しております。
- ※ 訪問介護1事業所は他の事業所へ移転したことにより、「追加」及び「廃止」それぞれにカウントしております。

□ 販売促進部

- ・ 新商品「ナーシーケア モイスチャークリーム ピュア」販売開始
- ・ 社内協力医療機関および薬局等への営業活動実施
- ・ 社内介護施設での美容レクの奨励により、売上促進を図る

□ 出版部

- ・ 季刊誌「そよ風プレミアム」を5回、計55,000部発行
- ・ 購読者と広告収入の拡大に努める
- ・ 他社介護施設が登録するWEBサイトを活用し、認知度向上を図る

□ ハートフルサービス部

- ・ 首都圏を中心にオーダー旅行の企画、社内介護施設と社外の高齢者関係機関・法人への提案営業を実施
- ・ 魅力ある旅行プランの企画と告知活動の強化

□リタイアメント・コミュニティ事業が本格始動

- ・平成25年12月より、申込受付開始
- ・平成26年3月より、ご入居開始
- ・広告媒体を活用したPR活動 と現地体験ツアーの実施

《リタイアメント・コミュニティ宮古島》



平成26年3月期 期末配当予想を修正

1株当たり配当金 期初予想12.5円 → 期末配当金14円 へ

(平成26年5月14日付リリース「配当予想の修正に関するお知らせ」参照)

	1株当たりの配当金			配当性向
	第2四半期	期末	合計	
平成24年3月期	—	10円	10円	7.7%
平成25年3月期	—	12.5円	12.5円	15.1%
平成26年3月期	—	14円	14円	11.1%

平成27年3月期 業績見通し

平成27年3月期の重点目標

《介護事業》

- 新規開設 18拠点 ⇒ 売上高 902百万円（見込）
- ・ デイサービス : 売上高 883百万円（前期比 7.5%）増
- ・ ショートステイ : 売上高 1,677百万円（前期比 16.8%）増
- ・ グループホーム : 売上高 128百万円（前期比 1.4%）増
- ・ 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅 : 売上高 247百万円（前期比 3.4%）増

《その他事業》

- リタイアメント・コミュニティ事業
リタイアメント・コミュニティ宮古島分譲・賃貸 ⇒ 売上高 500百万円（見込）
- 化粧品販売事業
医療・介護業界に特化して販路を拡大
- 出版事業
本誌の抜本的なリニューアルと本誌の周知拡大
- ハートフルサービス事業
首都圏を中心に事業の周知拡大及び顧客の開拓

平成27年3月期 業績予想

(単位:百万円)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 業績予想	増減額	増減率
売上高	40,615	44,000	3,385	8.3%
営業利益	1,748	1,860	112	6.4%
経常利益	1,338	1,400	62	4.6%
当期純利益	1,003	1,100	97	9.6%

平成27年3月期の重点施策(介護事業)

- 稼働率アップのための情報提供（営業）活動の継続実施
 - ・生活相談員を中心とした外部への積極的な活動
 - ・役割を明確化し、専門的な業務が遂行できる体制作り

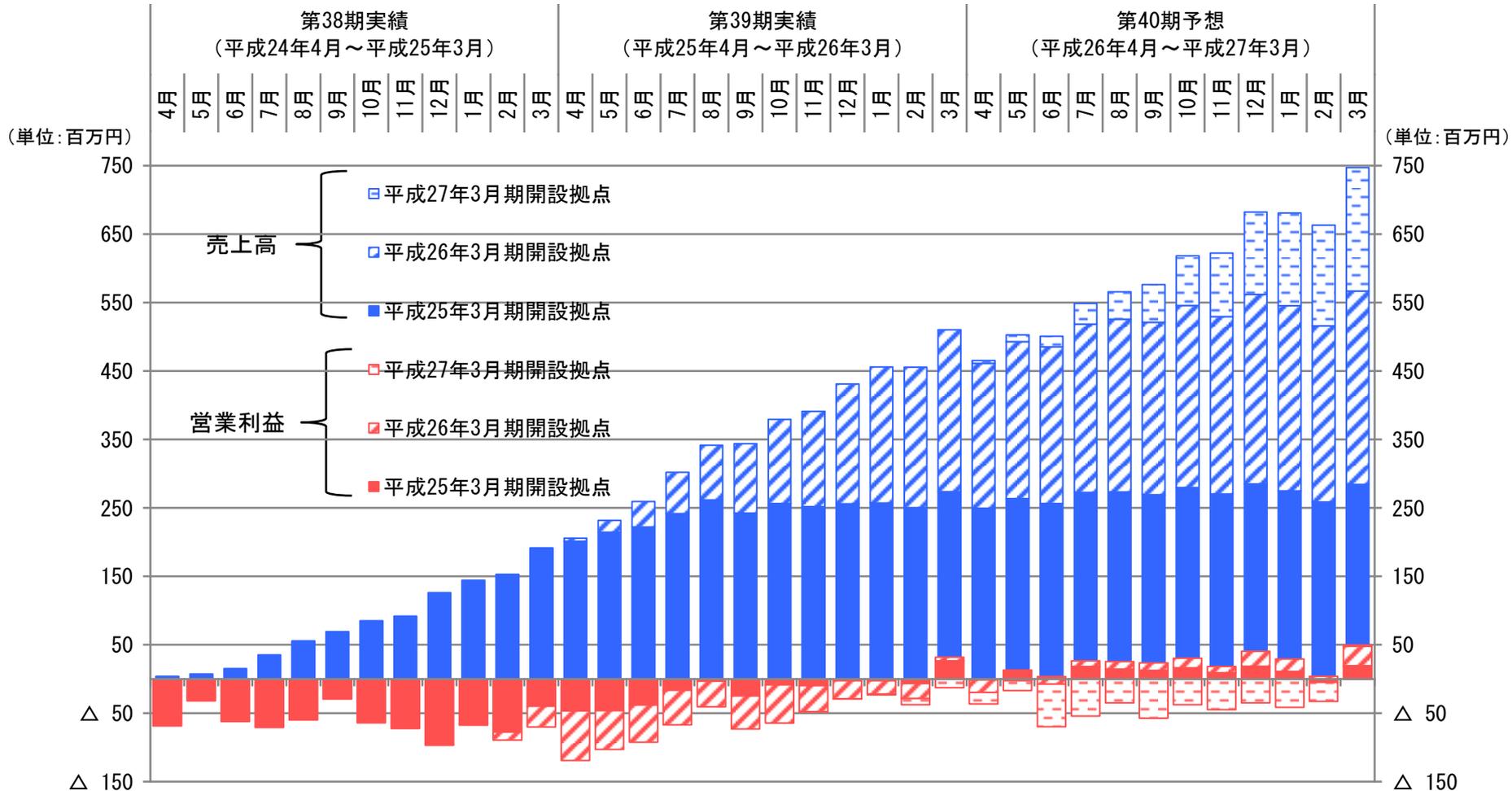
- お客様目線でのサービスの徹底
 - ・そよ風ルネッサ100の徹底
 - ・新しい年代のお客様へのサービスの見直し
 - ・個々のニーズをくみ取ったサービスの対応

- ショートステイ単独型拠点モデルを展開
 - ・平成27年3月期 12拠点 開設予定
 - ・既存拠点の7割が定員20名 ⇒ 単独拠点型モデルは定員45名へ
 - ・難易度の高い運営対応とスタッフ教育のノウハウを活かす
 - ・単独ショートステイ展開のメリット
 - ① 利用者のニーズが高く、高稼働率の運営が可能
 - ② 行政による総量規制がなく出店エリアの規制を受けない
 - ③ 相乗効果により既存デイサービス拠点の稼働率が向上

新規開設拠点の業績推移

各期に開設した拠点は1年後には利益貢献

開設期別 売上高・営業利益の推移



	事業所名	所在地	オープン月	サービス内容
1	香櫨園CC	兵庫県西宮市	H26.4.1	DS SS
2	京都壬生SS	京都市中京区	H26.5.1	SS
3	西川田CC	栃木県宇都宮市	H26.5.1	DS SS
4	焼津SS	静岡県焼津市	H26.6.1	SS
5	門真SS	大阪府門真市	H26.7.1	SS
6	俊徳道SS	大阪府東大阪市	H26.7.1	SS
7	朝霞CP	埼玉県朝霞市	H26.8.1	有料
8	四日市SS	三重県四日市市	H26.9.1	SS
9	浜松東SS	浜松市東区	H26.9.1	SS

	事業所名	所在地	オープン月	サービス内容
10	金谷CP	静岡県島田市	H26.10.1	有料
11	武蔵村山GH	東京都武蔵村山市	H26.10.1	GH
12	日吉SS	北海道函館市	H26.11.1	SS
13	おゆみ野SS	千葉市緑区	H26.11.1	SS
14	佐野SS	栃木県佐野市	H26.11.1	SS
15	西上尾SS	埼玉県上尾市	H26.12.1	SS
16	(仮称) 淵江SS	東京都足立区	H27.2.1	SS
17	(仮称) 行田SS	埼玉県行田市	H27.3.1	SS
18	(仮称) 大宮東CP	さいたま市見沼区	H27.3.1	有料

【事業所名】 CC:ケアセンターそよ風 SS:ショートステイそよ風 CP:ケアパークそよ風 GH:グループホームそよ風

【サービス内容】 DS:デイサービス SS:ショートステイ GH:グループホーム 有料:有料老人ホーム

平成27年3月末 拠点数・事業所数

平成27年3月期末 275拠点 636事業所（予定）

（平成26年5月20日現在）

		拠点数	DS	SS	GH	有料	サ高住	訪問 介護	訪問 看護	居宅	その他	事業所 合計
平成26年3月末		258	192	123	104	33	11	36	2	109	6	616
平成26年 3月期	新規開設 事業所数	18	2	14	1	3	-	-	-	-	-	20
	追加事業所数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	廃止事業所数	△1	-	-	-	-	-	△1	-	-	-	△1
平成27年3月末		275	194	137	105	36	11	35	2	110	6	636

- ※ 追加事業所数及び廃止事業所数は既存拠点において変動予定の数を記載しております
- ※ 廃止1拠点は「幸ヶアステーションそよ風」が「川崎ナーシングヴィラそよ風」内に移転したことによるものです。
- ※ 訪問介護事業所の廃止1事業所は「仙台ヘルパーステーションそよ風」が「桂ヘルパーステーションそよ風」と統合したことによるものです。

平成27年3月末 都道府県別拠点数

ユニマットそよ風グループ
33都道府県で
合計275拠点を展開

- : H27.3期新規開設拠点
- : H26.3期新規開設拠点
- : 既存拠点

愛知県	17
滋賀県	4
岐阜県	3
大阪府	10 (内新規 2)
京都府	7 (内新規 1)
三重県	1 (内新規 1)
兵庫県	6 (内新規 1)
広島県	3
岡山県	1
島根県	1
愛媛県	1
香川県	1

福岡県	4	佐賀県	1
熊本県	4	大分県	1

北海道	5 (内新規 1)
岩手県	1
秋田県	2
山形県	1
宮城県	3
福島県	3
新潟県	6
富山県	1

埼玉県のみで、71拠点
(内、FC拠点1)

栃木県	13 (内新規 2)
茨城県	10
群馬県	10
東京都	28 (内新規 2)
神奈川県	13
千葉県	29 (内新規 1)
埼玉県	71 (内新規 4)
静岡県	11 (内新規 3)
山梨県	3

三重県初開設
四日市ショートステイそよ風

平成27年3月期 配当予想

《配当の基本方針》

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績等を勘案して、株主の皆様への利益還元を行うことを重要な経営目標の一つと認識し、安定した配当を実施していくことを基本方針としております。

	1株当たりの配当金			配当性向
	第2四半期	期末	合計	
平成24年3月期	—	10円	10円	7.7%
平成25年3月期	—	12.5円	12.5円	15.1%
平成26年3月期	—	14円	14円	11.1%
平成27年3月期	—	14円 (予想)	14円 (予想)	10.1%

《平成27年3月期～平成29年3月期》

- 中期計画については、消費税率のアップ及び介護保険法の制度改正等、不確定要素が多いため、売上高及び利益の目標値については示しておりません
- 売上高については、前年度対比で10%程度の伸び率、利益率については計画の最終年度に営業利益率6%以上、経常利益率5%以上を目標
- 新規開設については早期に利益貢献できるショートステイ単独型拠点モデルを積極展開し、安定的な収益を確保し、経営基盤の強化を図る

第6回施設見学会開催(平成26年9月上旬予定)

～ 当社介護施設をご案内いたします ～

【内 容】

◆ 施設見学

◆ 昼食

実際にお客様にご提供している食事をお召し上がりいただきます

◆ ミーティング

当社経営陣の他、エリアマネージャー、センター長も同席するミーティングの場を設けさせていただきます



大丈夫、そよ風があるから

2014年、団塊の世代が皆65歳を迎えた日本。

さらに約10年後、団塊の世代が大挙して75歳を迎える2025年、
5人に1人が後期高齢者という時代が来ます。

そんな「超高齢社会」となる日本における私たちの使命は何か。

それは、お客様お一人おひとりのニーズに耳を傾け

Only One のサービスを提供していくこと。

日本中のお客様に「大丈夫、そよ風があるから」

と、言っていただける企業になること。

いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けていただけるように。

そよ風のようにそっとやさしく、

皆様のとなりに寄り添っている存在でありたい。

いつも、いつまでも・・・。

本 社 : 管理本部

担 当 : 執行役員 管理本部長 寺坂 淳

電 話 : 03-5413-8228

メールアドレス : ir@unimat-soyokaze.co.jp

会社URL : <http://www.unimat-soyokaze.co.jp>

本資料に記載されている株式会社ユニマツトそよ風の将来に関する見通しは、過去の事実ではないために不確定なリスク要因を含んでおります。

したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があるということをご了承ください。